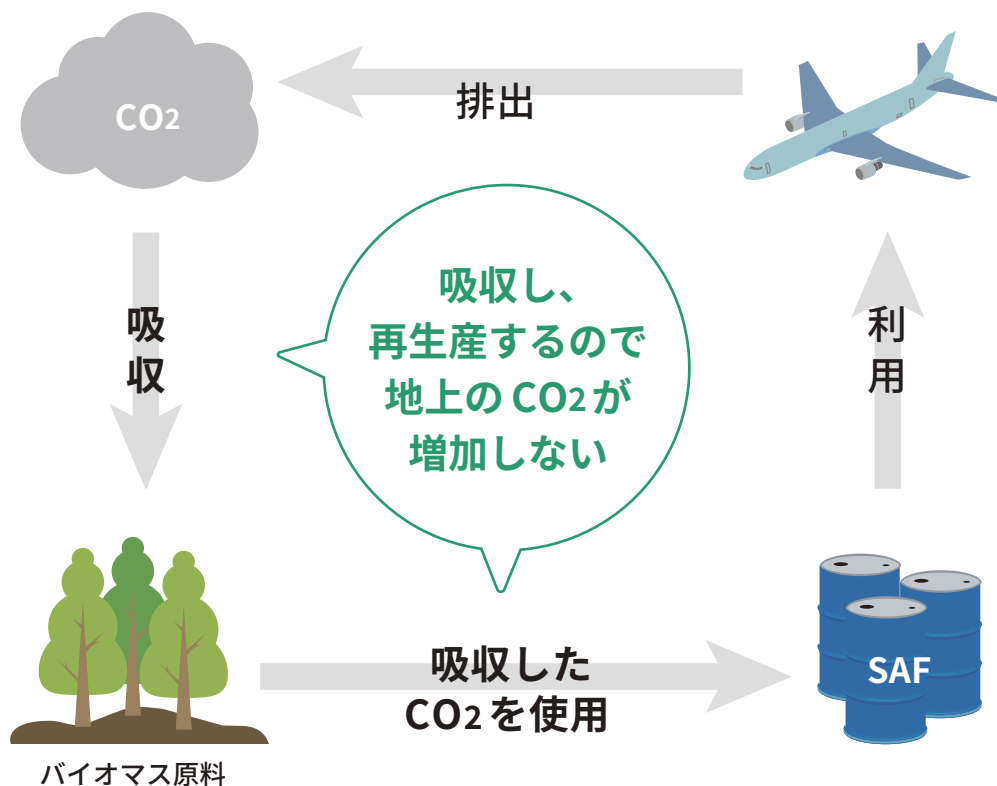


## SAFとは

持続可能な航空燃料 (Sustainable Aviation Fuel)、いわゆる「SAF」(サフ)。  
従来のジェット燃料と比較して  
約60%～約80%のCO<sub>2</sub>削減効果がある。



ICAO\*に登録されている原料は21種。  
原料・原産地・製法の組み合わせで69種。

※国際民間航空に係る国際標準、法的枠組みの確立等を担う国連の専門機関

例) 都市ゴミ、廃食油、獣脂、サトウキビ、  
トウモロコシ油 など



## SAFの規格

### ☑ 安全基準

ジェット燃料として  
利用するためには、  
**ASTM<sup>※1</sup>規格等<sup>※2</sup>**を満たす必要がある。

※1 世界最大規模の標準化団体である ASTM International が  
策定・発行する規格。エネルギーや環境等、130 分野の規格を策定。  
※2 航空機メーカー指定の燃料であることが必要。

### ☑ 環境基準

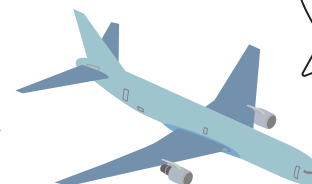
**CORSIA<sup>※</sup> 適格燃料として**  
登録・認証を得ることで、  
**CO<sub>2</sub>削減効果が認められる。**

※ICAO の目標達成のため、オフセットの仕組み（SAF やクレジットの利用）等を規定する制度。  
2016 年の ICAO 総会において採択。



**ASTM  
規格等<sup>※2</sup>**

**CORSIA  
適格燃料登録**



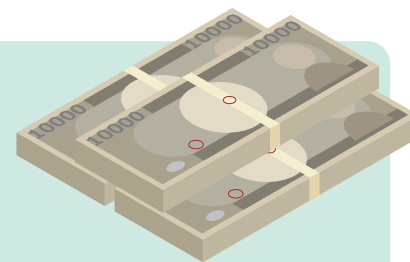
実効性のある  
SAFとして  
利用可能に！



## SAFの課題

1

製造コストが高い



2

十分な原料確保



3

供給量の拡大と  
確実な利用